

安全データシート

Luminex®

xTAG® Gastrointestinal Pathogen Panel (GPP)

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : xTAG® Gastrointestinal Pathogen Panel (GPP)

製品コード :

化学物質を特定する他の方法 :

構成成分 1	xTAG® GPP Primer Mix
構成成分 2	xTAG® Reporter Buffer (contains 0.15M NaCl)
構成成分 3	xTAG® GPP Bead Mix
構成成分 4	xTAG® OneStep Enzyme Mix
構成成分 5	xTAG® OneStep Buffer, 5x
構成成分 6	xTAG® RNase-free Water
構成成分 7	xTAG® BSA
構成成分 8	xTAG® MS2
構成成分 9	xTAG® 0.22 SAPE

供給者/ 製造者 : Luminex Molecular Diagnostics, Inc.
439 University Avenue
Toronto, Ontario
Canada M5G 1Y8
電話: 1-512-381-4397
フリーダイヤル: 1-877-785-2323 (米国およびカナダ)
Fax 番号: 1-512-219-5114

本SDS担当者の電子メールアドレス : Support@Luminexcorp.com

緊急連絡用電話番号 (受付時間) : 1-512-381-4397
24/7

推奨用途及び使用上制限

意図される使用 : 専門家の使用のみ 製品の使用指示書に準じて使用:

製品タイプ : 液体

発行日/改訂版の日付 : 2020/04/30

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 : 特定標的臓器毒性(単回ばく露) - 区分2
特定標的臓器毒性(反復ばく露) - 区分2

キット用GHSラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : H371 - 臓器の障害のおそれ。
H373 - 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。

注意書き

安全対策 : P260 - 蒸気を吸入しないこと。
P270 - この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置 : P308 + P311 - ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。

保管 : 該当しない



2. 危険有害性の要約

廃棄	: P501 – 内容物および容器を現地、地域、国および国際的規則に従って廃棄すること。	
成分別GHSラベル要素		
絵表示又はシンボル	: 構成成分 1	
注意喚起語	: 構成成分 1 構成成分 2 構成成分 3 構成成分 4 構成成分 5 構成成分 6 構成成分 7 構成成分 8 構成成分 9	警告 注意喚起語なし。 注意喚起語なし。 注意喚起語なし。 注意喚起語なし。 注意喚起語なし。 注意喚起語なし。 注意喚起語なし。 注意喚起語なし。 注意喚起語なし。
危険有害性情報	: 構成成分 1 構成成分 2 構成成分 3 構成成分 4 構成成分 5 構成成分 6 構成成分 7 構成成分 8 構成成分 9	H371 – 臓器の障害のおそれ。(中枢神経系 (CNS)) H373 – 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。(中枢神経系 (CNS)、肝臓) 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
注意書き		
安全対策	: 構成成分 1 構成成分 2 構成成分 3 構成成分 4 構成成分 5 構成成分 6 構成成分 7 構成成分 8 構成成分 9	P260 – 蒸気を吸入しないこと。 P270 – この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない
応急措置	: 構成成分 1 構成成分 2 構成成分 3 構成成分 4 構成成分 5 構成成分 6 構成成分 7 構成成分 8 構成成分 9	P308 + P311 – ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない
保管	: 構成成分 1 構成成分 2 構成成分 3 構成成分 4 構成成分 5 構成成分 6 構成成分 7 構成成分 8 構成成分 9	該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない

2. 危険有害性の要約

廃棄	構成成分 1	P501 – 内容物および容器を現地、地域、国および国際的規則に従って廃棄すること。
	構成成分 2	該当しない
	構成成分 3	該当しない
	構成成分 4	該当しない
	構成成分 5	該当しない
	構成成分 6	該当しない
	構成成分 7	該当しない
	構成成分 8	該当しない
	構成成分 9	該当しない

他の有害性 : 認知済みのものは無し。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分 : 混合物

化学名又は一般名	%	CAS 番号	化審法既存及び新規公示化学物質	安衛法
構成成分 1 テトラメチルアンモニウム=クロリド*	≥1.0 – ≤3.0	75-57-0	2-186	データなし。
構成成分 6 水	80 – 100	7732-18-5	データなし。	(9)-447
構成成分 9 アルブミン、血清	≥1.0 – ≤3.0	9048-46-8	データなし。	データなし。

本製品のその他の成分の中には、現在の知識の範囲および該当する濃度において、このセクションで報告が義務づけられている健康または環境に対して有害危険性であると分類される成分は含まれていません。

暴露限界がある場合、セクション8に記載されている。

4. 応急措置

必要な応急処置の説明

- 眼に入った場合** : 該当しない
- 吸入した場合** : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。暴露後または気分が悪いときは医師の手当てを受けること。必要に応じて医師に連絡する。意識がない場合、昏睡位（うつ伏せで顔をやや横向き）にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
- 皮膚に付着した場合** : 多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。少なくとも20分間洗い流し続ける。暴露後または気分が悪いときは医師の手当てを受けること。必要に応じて医師に連絡する。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗浄する。
- 飲み込んだ場合** : 水で口を洗浄する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。暴露後または気分が悪いときは医師の手当てを受けること。必要に応じて医師に連絡する。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位（うつ伏せで顔をやや横向き）にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

最も重要な徴候及び症状 予想される急性健康影響

4. 応急措置

<p>眼に入った場合</p>	<p>: 構成成分 1 構成成分 2 構成成分 3 構成成分 4 構成成分 5 構成成分 6 構成成分 7 構成成分 8 構成成分 9</p>	<p>重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。</p>
<p>吸入した場合</p>	<p>: 構成成分 1 構成成分 2 構成成分 3 構成成分 4 構成成分 5 構成成分 6 構成成分 7 構成成分 8 構成成分 9</p>	<p>吸入すると、単回暴露で臓器に障害を引き起こすおそれがある。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。</p>
<p>皮膚に付着した場合</p>	<p>: 構成成分 1 構成成分 2 構成成分 3 構成成分 4 構成成分 5 構成成分 6 構成成分 7 構成成分 8 構成成分 9</p>	<p>皮膚に接触すると、単回暴露で臓器に障害を引き起こすおそれがある。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。</p>
<p>飲み込んだ場合</p>	<p>: 構成成分 1 構成成分 2 構成成分 3 構成成分 4 構成成分 5 構成成分 6 構成成分 7 構成成分 8 構成成分 9</p>	<p>飲み込むと、単回暴露で臓器に障害を引き起こすおそれがある。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。</p>

短期的にばく露した場合の徴候症状

予想される遅発性影響 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

過剰にばく露した場合の徴候症状

眼に入った場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

吸入した場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

皮膚に付着した場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

飲み込んだ場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

必要に応じた速やかな医師の手当てと必要とされる特別な処置

応急処置をする者の保護 : 特別措置の必要なし

医師に対する特別な注意事項 : 一致するものはない。

特定の治療法 : 特定の治療法はない。

有害性情報を参照(セクション11)

5. 火災時の措置

消火剤

- 消火剤 : 火災に応じた消火剤を使用する。
 使ってはならない消火剤 : 認知済みのものは無し。

特有の危険有害性 : 特定の火災爆発の危険有害性はない。

有害な熱分解生成物 : 分解生成物には以下の物質が含まれることがある：
 二酸化炭素
 一酸化炭素

特有の消火方法 : 火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。

消火を行う者の保護 : 消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェース部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

- 非緊急時対応要員について : 適切な個人保護装置を着用する。
 緊急時対応要員について : 流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報を注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。

環境に対する注意事項 : 特別な要件はない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏出 : 水で希釈してから拭き取るか、もしくは乾燥した不活性物質で吸い取り、適切な廃棄容器に収容する。

7. 取扱い及び保管上の注意

安全に取扱うための注意事項

- 安全取扱注意事項 : 適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。
 衛生対策 : 本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。

安全な保管条件 : 現地の法規制に従って保管する。
 構成成分 1-8: $-25^{\circ}\text{C} \sim -15^{\circ}\text{C}$ で保管してください。
 構成成分 9: $2^{\circ}\text{C} \sim 8^{\circ}\text{C}$ で保管。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

曝露限界
 なし。

設備対策 : 特別な換気設備は必要ない。

環境暴露管理 : 特別措置の必要なし

保護具

- 衛生対策 : 産業衛生基準に従って下さい。
 呼吸用保護具 : 通常使用条件下では必要なし。

8. ばく露防止及び保護措置

- 手の保護具 : 通常使用条件下では必要なし。
- 保護眼鏡/保護面 : 通常使用条件下では必要なし。
- 皮膚及び身体の保護具
 - 身体保護具 : 通常使用条件下では必要なし。
 - その他の皮膚保護具 : 通常使用条件下では必要なし。

9. 物理的及び化学的性質

外観

- 物理的状态 : 構成成分 1 液体 [透明。]
 構成成分 2 液体 [透明。]
 構成成分 3 液体 [透明。]
 構成成分 4 液体 [透明。]
 構成成分 5 液体 [透明。]
 構成成分 6 液体 [透明。]
 構成成分 7 液体 [透明。]
 構成成分 8 液体 [透明。]
 構成成分 9 液体 [透明。]
- 色 : 構成成分 1 無色。
 構成成分 2 無色。
 構成成分 3 無色。
 構成成分 4 無色。
 構成成分 5 無色。
 構成成分 6 無色。
 構成成分 7 無色。
 構成成分 8 無色。
 構成成分 9 ピンク [淡い]
- 臭い : 構成成分 1 無臭。
 構成成分 2 無臭。
 構成成分 3 無臭。
 構成成分 4 無臭。
 構成成分 5 無臭。
 構成成分 6 無臭。
 構成成分 7 無臭。
 構成成分 8 無臭。
 構成成分 9 無臭。
- 臭いのしきい値 : データなし。
- pH : 構成成分 1 データなし。
 構成成分 2 データなし。
 構成成分 3 データなし。
 構成成分 4 データなし。
 構成成分 5 データなし。
 構成成分 6 データなし。
 構成成分 7 データなし。
 構成成分 8 データなし。
 構成成分 9 データなし。
- 融点 : データなし。
- 初留点及び沸騰範囲 : 構成成分 1 データなし。
 構成成分 2 データなし。
 構成成分 3 データなし。
 構成成分 4 データなし。
 構成成分 5 データなし。
 構成成分 6 データなし。
 構成成分 7 データなし。
 構成成分 8 データなし。
 構成成分 9 データなし。

9. 物理的及び化学的性質

引火点	:	構成成分 1	データなし。
		構成成分 2	データなし。
		構成成分 3	データなし。
		構成成分 4	データなし。
		構成成分 5	データなし。
		構成成分 6	データなし。
		構成成分 7	データなし。
		構成成分 8	データなし。
		構成成分 9	データなし。
燃焼点	:		データなし。
蒸発速度	:		データなし。
燃焼性(固体、気体)	:		データなし。
燃焼又は爆発範囲の上限・下限	:		データなし。
蒸気圧	:	構成成分 1	データなし。
		構成成分 2	データなし。
		構成成分 3	データなし。
		構成成分 4	データなし。
		構成成分 5	データなし。
		構成成分 6	データなし。
		構成成分 7	データなし。
		構成成分 8	データなし。
		構成成分 9	データなし。
蒸気密度	:	構成成分 1	データなし。
		構成成分 2	データなし。
		構成成分 3	データなし。
		構成成分 4	データなし。
		構成成分 5	データなし。
		構成成分 6	データなし。
		構成成分 7	データなし。
		構成成分 8	データなし。
		構成成分 9	データなし。
相対密度	:	構成成分 1	データなし。
		構成成分 2	データなし。
		構成成分 3	データなし。
		構成成分 4	データなし。
		構成成分 5	データなし。
		構成成分 6	データなし。
		構成成分 7	データなし。
		構成成分 8	データなし。
		構成成分 9	データなし。
溶解度	:	構成成分 1	データなし。
		構成成分 2	データなし。
		構成成分 3	データなし。
		構成成分 4	データなし。
		構成成分 5	データなし。
		構成成分 6	データなし。
		構成成分 7	データなし。
		構成成分 8	データなし。
		構成成分 9	データなし。
n-オクタノール／水分配係数	:		データなし。
自然発火温度	:		データなし。
分解温度	:		データなし。

9. 物理的及び化学的性質

粘度	構成成分 1	データなし。
	構成成分 2	データなし。
	構成成分 3	データなし。
	構成成分 4	データなし。
	構成成分 5	データなし。
	構成成分 6	データなし。
	構成成分 7	データなし。
	構成成分 8	データなし。
	構成成分 9	データなし。
流出時間 (ISO 2431)	: データなし。	

10. 安定性及び反応性

反応性 : この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。

化学的安定性	構成成分 1	製品は安定である。
	構成成分 2	製品は安定である。
	構成成分 3	製品は安定である。
	構成成分 4	製品は安定である。
	構成成分 5	製品は安定である。
	構成成分 6	製品は安定である。
	構成成分 7	製品は安定である。
	構成成分 8	製品は安定である。
	構成成分 9	製品は安定である。

危険有害反応可能性 : 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。

避けるべき条件	構成成分 1	特にデータは無い。
	構成成分 2	特にデータは無い。
	構成成分 3	特にデータは無い。
	構成成分 4	特にデータは無い。
	構成成分 5	特にデータは無い。
	構成成分 6	特にデータは無い。
	構成成分 7	特にデータは無い。
	構成成分 8	特にデータは無い。
	構成成分 9	特にデータは無い。

混触危険物質	構成成分 1	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質。
	構成成分 2	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質。
	構成成分 3	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質 および 酸。
	構成成分 4	次の物質とわずかに反応性あるいは危険配合性: 金属。
	構成成分 5	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質。
	構成成分 6	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質。
	構成成分 7	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質。
	構成成分 8	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質。
	構成成分 9	次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質。

危険有害な分解生成物 : 通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

有害性情報

急性毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	投与量	暴露時間
構成成分 1 テトラメチルアンモニウム=クロリド*	LD50 経口	ラット	50 mg/kg	-

刺激性/腐食性

利用できるデータがない。

感作性

利用できるデータがない。

変異原性

利用できるデータがない。

発がん性

利用できるデータがない。

生殖毒性

利用できるデータがない。

催奇形性

利用できるデータがない。

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	カテゴリ	標的器官
構成成分 1 テトラメチルアンモニウム=クロリド*	区分1	中枢神経系 (CNS)

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	カテゴリ	標的器官
構成成分 1 テトラメチルアンモニウム=クロリド*	区分1 区分2	中枢神経系 (CNS) 肝臓

吸引性呼吸器有害性

利用できるデータがない。

可能性のある暴露経路についての情報 : 皮膚接触。眼に入った場合。吸入。摂取。

予想される急性健康影響

眼に入った場合

: 構成成分 1 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 2 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 3 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 4 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 5 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 6 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 7 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 8 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 9 重大な作用や危険有害性は知られていない。

吸入した場合

: 構成成分 1 吸入すると、単回暴露で臓器に障害を引き起こすおそれがある。
 構成成分 2 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 3 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 4 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 5 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 6 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 7 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 8 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 9 重大な作用や危険有害性は知られていない。

11. 有害性情報

- 皮膚に付着した場合** : 構成成分 1 皮膚に接触すると、単回暴露で臓器に障害を引き起こすおそれがある。
 構成成分 2 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 3 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 4 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 5 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 6 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 7 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 8 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 9 重大な作用や危険有害性は知られていない。
- 飲み込んだ場合** : 構成成分 1 飲み込むと、単回暴露で臓器に障害を引き起こすおそれがある。
 構成成分 2 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 3 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 4 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 5 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 6 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 7 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 8 重大な作用や危険有害性は知られていない。
 構成成分 9 重大な作用や危険有害性は知られていない。

物理的・化学的および毒物学的な特性に関連する症状

- 眼に入った場合** : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
吸入した場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
皮膚に付着した場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
飲み込んだ場合 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

遅発性および即時性の影響ならびに短期および長期の暴露による慢性的な影響

短期的にばく露した場合の徴候症状

- 潜在的な即時性作用** : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
予想される遅発性影響 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

長期暴露

- 潜在的な即時性作用** : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
予想される遅発性影響 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

健康への慢性効果の可能性

- 概要** : 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。
発がん性 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
変異原性 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
催奇形性 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
発育への影響 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
生殖能力に対する影響 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

毒性の数値化

急性毒性の推定

経路	急性毒性推定値 (ATE値)
構成成分 1 経口 経皮	4566.21 mg/kg 13698.63 mg/kg
構成成分 9 経口	50456.17 mg/kg

12. 環境影響情報

毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	暴露時間
構成成分 1 テトラメチルアンモニウム=クロリド	急性 LC50 462 mg/L 真水	魚類 - Pimephales promelas	96 時間

残留性・分解性

利用できるデータがない。

生体蓄積性

製品 / 成分の名称	LogP _{ow}	BCF	可能性
構成成分 5 水	-1.38	-	低
構成成分 6 水	-1.38	-	低

土壌中の移動性

土壌/水分係数(K_{oc}) : データなし。

移動性 : データなし。

オゾン層への有害性 : 該当しない

他の有害影響 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要がある。廃棄方法について特に指定なし。

14. 輸送上の注意

	UN	IMDG	IATA
国連番号	規定なし。	規定なし。	規定なし。
品名	-	-	-
国連分類 クラス	-	-	-
容器等級	-	-	-
環境有害性	該当せず。	該当せず。	該当せず。

使用者のための特別な予防措置 : 使用者の施設内での輸送: 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。

15. 適用法令

消防法

カテゴリ	物質名／種類	危険性区分	注意喚起語	指定数量
構成成分 3 第四類	以下を含む物質：第三石油類	III	火気厳禁	2000 L
構成成分 4 第四類	以下を含む物質：第三石油類（水溶性）	III	火気厳禁	4000 L
構成成分 9 第四類	以下を含む物質：第三石油類（水溶性）	III	火気厳禁	4000 L

消防法 - 消防活動阻害物質 : 非該当

海事安全

危険物の海上運送規制に関する通達

記載された成分なし。

容器等級

記載された成分なし。

安衛法

特定化学物質障害予防規則

記載された成分なし。

名称等を表示すべき危険物及び有害物

記載された成分なし。

名称等を通知すべき危険物及び有害物

記載された成分なし。

発がん性物質

記載された成分なし。

変異原性物質

記載された成分なし。

腐食性液体 : 非該当

労働安全衛生法施行令 別表
第一 危険物 : データなし。

鉛中毒予防規則 : 非該当

四アルキル鉛中毒予防規則 : 非該当

製造の許可を受けるべき有害物 : 非該当

製造等が禁止される有害物等 : 非該当

危険物 : 非該当

有機溶剤中毒予防規則 : 該当しない

化学物質審査規制法

化学名又は一般名	状況	政令番号
構成成分 1 テトラメチルアンモニウムクロリド*	優先評価化学物質	17

毒物及び劇物取締法

15. 適用法令

記載された成分なし。

[化学物質排出把握管理促進法](#)

記載された成分なし。

16. その他の情報

[分類を行うために使用する手順](#)

分類	由来
Component 1 特定標的臓器毒性(単回ばく露) - 区分2 特定標的臓器毒性(反復ばく露) - 区分2	算出方法 算出方法

履歴

印刷日 : 2020/04/30
前作成日 : 非該当
バージョン : 1
作成者 : KMK Regulatory Services Inc.

注意事項

危険有害性の評価は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。すべての化学製品には、未知の危険有害性があるため、取り扱いには細心の注意が必要です。ご使用各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。